

令和 7 年中標津町議会 3 月定例会 委員会代表質問要旨

通 告	質問委員会 質問議員	質問事項・質問要旨	答弁を 求める者
1	総務経済常任委員会 1 1 番 えぐち ともこ 江口 智子	野犬対策と犬猫保護のあり方について	
		1) 動物専門の知見の活用を	
		昨年だけでも30頭の牛が野犬により被害を受けている。箱罟では捕獲できず、動物愛護ボランティアの寄贈によるトラップで人慣れさせてから保護するとのことだが、即効性のある方法ではない。 野犬の捕獲・保護にあたって知見の活用をする考えは？	町 長
		2) ふるさと納税使い道の見直しは	
		役場で保護した犬を、動物愛護ボランティアがお世話をして譲渡に繋げているが、役場が窓口となった譲渡には金銭の授受がないため、譲渡までにかかった医療費等は動物愛護団体が負担している。 この先のことを考え、ふるさと納税の使い道の見直しの機会に、有害鳥獣駆除及び動物愛護に使える目的を新設しては？	町 長